

写真管理基準改正資料

令和 7 年 10 月

名古屋市緑政土木局

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	9		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	3	1	基礎工（護岸） (現場打)	幅 高さ	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	3	2	基礎工（護岸） (プレキャスト)	据付状況	100m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	4	1	既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H 鋼杭)	偏心量	全数量 〔打込後〕	
						根入長	1 施工箇所に 1 回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に 1 回 〔処理前、中、後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	4	2	既製杭工 (鋼管ソイルセメント杭)	偏心量（鋼管杭・掘削心）	全数量 〔打込後〕	
						根入長（鋼管杭・ロッド）	1 施工箇所に 1 回 〔打込前〕	
						数量、杭径（ソイルセメント柱径）	全数量、杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に 1 回 〔処理前、中、後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	5		場所打杭工	偏心量	全数量 〔打込後〕	
						根入長	全数量 〔施工中〕	
						数量、杭径	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に 1 回 〔処理前、中、後〕	
						鉄筋組立状況	1 施工箇所に 1 回 〔組立後〕	

撮影箇所一覧（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度 [撮影時期]	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	6		サンドマット	施工厚さ 幅	40m または 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	7・8		バーチカルドレーン工 （サンドドレーン工） （ペーパードレーン工） （袋詰式サンドドレーン工 締固め改良工 （サンドコンパクション パイル工）	打込長さ 出来ばえ	200 m ² または 1 施工箇所に 1 回 〔打込み前後〕	
						杭径 位置・間隔	200 m ² または 1 施工箇所に 1 回 〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量 〔打込み前後〕	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	9	1	固結工 （粉末噴射攪拌工） （高圧噴射攪拌工） （スラリー攪拌工） （生石灰パイル工）	杭径 位置・間隔	1 施工箇所に 1 回 〔打込後〕	
						深度	1 施工箇所に 1 回 〔打込前後〕 ただし、（スラリー攪拌工）において、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）固結工（スラリー攪拌工）・ バーチカルドレーン工 編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	
3 工事共通編	3 一般施工	9 地盤改良工	9	2	固結工 （中層混合処理）	施工厚さ 幅	1,000m ³ ～4,000m ³ につき 1 回又は施工延長 40m（測点間隔 25m の場合は 50m）につき 1 回 〔施工厚さ、施工中〕 〔幅、施工後〕 ただし、「3 次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	